

モデル名	ONKYO TW08A-87Z8	
型番	TW08A-87Z8	
OS	Windows 10 Home 32ビット※1	
CPU	インテル® Atom™ x5-Z8350プロセッサ	
	コア数/スレド数	コア数 4 / スレド数 4
	動作周波数	1.44GHz (インテル® パースト・テクノロジー対応 最大1.92GHz)
	キャッシュメモリー	インテル® スマート・キャッシュ 2MB (2次キャッシュ / メインプロセッサに内蔵)
メインメモリー ※2	DDR3L SDRAM オンボード	
	標準・最大	2GB※3
記憶媒体※2	32GB フラッシュメモリー (e-MMC / オンボード)	
	空き容量	約20.3GB (出荷時)
ディスプレイ	内蔵ディスプレイ	タッチパネル付 8型 ワイドIPS方式カラー液晶(LEDバックライト搭載)※4
	800×1,280ドット (約1,677万色)	
	外部ディスプレイ接続時※5	800×600ドット / 1,024×768ドット / 1,152×864ドット / 1,280×600ドット / 1,280×720ドット / 1,280×768ドット / 1,280×800ドット / 1,280×960ドット / 1,280×1,024ドット / 1,360×768ドット / 1,366×768ドット / 1,400×1,050ドット / 1,440×900ドット / 1,600×900ドット / 1,600×1,200ドット / 1,680×1,050ドット / 1,792×1,344ドット / 1,856×1,392ドット / 1,920×1,080ドット / 1,920×1,200ドット / 1,920×1,440ドット / 2,048×1,152ドット / 2,048×1,536ドット / 2,560×1,440ドット / 3,840×2,160ドット (約1,677万色)
グラフィックシステム	インテル® HDグラフィックス400	
無線LAN※6	2.4GHz帯: IEEE802.11b/g/n 準拠 5GHz帯: IEEE802.11a/n/ac 準拠	
	最大通信速度※7	867Mbps(11ac接続時) / 300Mbps(5GHz帯-11n接続時) / 130Mbps(2.4GHz帯-11n接続時)対応セキュリティ WPA2-AES/TKIP, WEP(64bit/128bit)
	ワイヤレスディスプレイ送信機能	ミラキャスト対応※8
Bluetooth®	Bluetooth® Ver.4.1準拠※9	
	最大通信速度※10/ 送信出力※11	最大3Mbps / Power Class2
	対応プロファイル※12	※12 DUN(Data Terminal), HID(Host), OPP(Client / Server), AVRCP(Target),HOGP(Host), SPP(DeviceA / DeviceB), HCRP(Client), PAN(PAN User) ※28(機能制限事項を追加しています)
タッチパネル※13	静電容量式タッチパネル (5点マルチタッチ対応)	
Webカメラ	外側	500万画素 CMOSセンサー搭載 (オートフォーカス機能付き)
	内側	200万画素 CMOSセンサー搭載
スピーカー	内蔵ステレオスピーカー※14	
マイク	内蔵モノラルマイク	
センサー	3軸加速度センサー※15	
インターフェイス	上側面	ヘッドホン兼ヘッドセット端子(CTIA準拠4極ミニジャック)×1※16※17, デジタルディスプレイ出力端子(microHDMI1.4b TypeD)×1※18 DC入力端子兼USB2.0ポート(micro-B)×1※19, microSDメモリーカードスロット(microSDHC / microSDXC対応)※20※21※22(内蔵モノラルマイク×1)
内蔵バッテリー ※23	リチウムイオンポリマーバッテリー 3.8V / 17.1Wh (4,500mAh)	
	動作時間(JEITA測定法 Ver.2.0)※24	約5.5時間
	充電時間	電源OFF時 約3.2時間 / 電源ON時 約3.5時間
ACアダプター	入力 AC100~240V±10%, 50/60Hz / 出力 DC5V,2A	
消費電力※25	最大時 約8W / 標準時 約4W / 省電力時 1W未満	
エネルギー消費効率 (省エネルギー基準達成率)※26※27	S区分 0.113 (A)	
本体寸法	128.4(幅) × 215.2(高さ) × 8.7(厚さ)mm (突起物は含まず)	
質量	本体	約380g
	ACアダプター (電源ケーブル含む)	約80g
動作環境	周囲温度 5~35℃ / 周囲湿度 35~85% (ただし結露しないこと)	
電波障害対策	VCCI ClassB	
付属品	ACアダプター, 電源用USBケーブル(Type Aプラグ → micro-Bプラグ), USBプラグ変換ケーブル (OTGケーブル: Type Aソケット → micro-Bプラグ), 各種マニュアル, 保証書, ほか	
保証期間	ご購入日より1年間	
JANコード	4580327282113	

主なインストール済み	音楽視聴編集ソフト	Windows Media® Player 12
------------	-----------	--------------------------

インターネット閲覧	Microsoft® Edge (Windows® Internet Explorer® 11選択可能)
有害サイトフィルタリングソフト	i-フィルター® for マルチデバイス6.0(30日間お試し版)
総合セキュリティ対策ソフト	(Windows Defender)

※ 1 Windows 10 Homeエディションは、製造時期によりプリインストールされるOS「バージョン」が異なります。また、OSバージョンは、新バージョンがリリースされる都度、Windows 10の機能により自動的にアップデートされていきます。OSバージョンは、画面左下のWindowsマークを約1秒間タップして離し、「ファイル名を指定して実行」の「名前」欄に winver (ダブルユー・アイ・エヌ・ブイ・イー・アール)と入力することで確認できます。

※ 2 Windows上では1MB=1024²byte, 1GB=1024³byte換算するため実容量より少なく表示されます。

※ 3 メモリーの増設は出来ません。

※ 4 液晶ディスプレイは液晶の特性上ごく一部に非点灯や常時点灯などの画素が存在したり明るさにむらが出ることがありますが、故障ではありませんのでそのままご使用ください。本機の有効ドット数(サブピクセル単位)の割合は99.99%以上です。

※ 5 本機が出力可能な解像度です。お使いになるディスプレイにより最大解像度が制限される場合があります。

※ 6 2.4GHz帯無線LANのchは1~13chに対応しています。5GHz帯無線LANのバンドはW52/W53/W56に対応しています(W52/W53は電波法によりご利用が屋内に限定されています)。異なる規格やchおよびバンドの通信を同時におこなうことはできません。

※ 7 最大通信速度は規格上の理論値です。実際の通信速度は使用環境などにより異なります。

※ 8 ミラキャスト機能をご利用になる場合は、市販の受信アダプターおよび送信アダプターに対応したテレビまたは外部ディスプレイを別途ご用意ください。

※ 9 Bluetooth® Ver.4.1/Ver.4.0/Ver.3.0/Ver.2.1+EDRおよび下位バージョンに対応しています。すべてのBluetooth機器との動作を保証するものではありません。High Speed(HS)機能には対応していません。

※ 10 最大通信速度は規格上の理論値です。実際の通信速度は使用環境などにより異なります。

※ 11 規格上の電波出力クラスです。最大通信範囲は見通し距離約10mです。

※ 12 同じプロファイルをもつ機器を接続することで、そのプロファイルの機能が利用できます。接続する機器によってはすべての機能を利用できない場合があります。

※ 13 静電容量方式対応のタッチペンで動作します。すべてのタッチペンの動作を保証するものではありません。

※ 14 本機は横向き使用の際にスピーカーレイアウトが左/右になります。

※ 15 XYZ軸3方向(横、縦、高さ)の加速度を検知します。

※ 16 ヘッドセット端子の規格はCTIA準拠型です。OMTP準拠型のヘッドセットは使用できません。

※ 17 マイク機能のみを持ったマイクロフォンは使用できません。

※ 18 HDCP非対応です。

※ 19 兼用端子のため、USBデバイス接続中は本機の充電をおこなうことはできません。

※ 20 すべてのメディアの動作を保証するものではありません。

※ 21 高速データ転送規格はUHS-Iに対応していますが、CPUの制御により速度モードはDDR50(最高速度 約50MB/s)に制限されます。高速データ転送をご利用になる場合は対応するメモリーカードをご用意ください。

※ 22 SD I/O及び著作権保護機能には対応していません。

※ 23 バッテリーパックは消耗品です。バッテリーの性能容量は、製品の利用にともない徐々に劣化してきます。お客様自身によるバッテリーパックの交換はできません。バッテリーパックの交換はオンキヨーPCカスタマーセンターに依頼してください。

※ 24 JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver. 2.0)に基づいた測定値です。(実際の動作時間は使用状況により異なります。)

※ 25 「最大時」は電源定格出力より算出した理論上の最大消費電力、「標準時」は出荷構成でOSを起動させた状態での消費電力です。

※ 26 2011年度基準で表示しています。エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

※ 27 省エネルギー基準達成率とは、経済産業省で定められた測定方法により測定した数値を表示語A:100%以上200%未満、AA:200%以上500%未満、AAA:500%以上で示したものです。

※ 28 本機で以下のBluetooth機器がご利用いただけないことを確認しております。

・(A2DPプロファイルを使用する)Bluetoothヘッドホン/イヤホンなど

・(HSP/HFPプロファイルを使用する)Bluetoothヘッドセットなど

これは、Windows 10に対する、本機無線モジュール内のBluetoothドライバーソフトの更新が、開発元の強い意志により、Windows 10 April 2018 Update(バージョン1803)世代向けから停止されていることによるもので、同様に、Windows 10 October 2018 Update(バージョン1809)世代でもご利用いただくことができず現在に至っており、現時点で対応される予定が無いことから本機の機能制限事項となります。

(付属のアプリは市販のパッケージ商品とは仕様、マニュアル等が一部異なる場合があります。)

■環境対応

法律・ガイドライン	グリーン購入ガイドライン※1	×
省電力	国際エネルギースタープログラム※2	×
環境ラベル紙資源の節約	PCグリーンラベル※3	×
	PCリサイクル※4/PCリサイクルマーク※5	× / ×
	VCCI (VCCI Class B に適用)	○
	CE (欧州委員会発令PC関係の統一安全規格)	×
	エコマーク	×
	エコリーフ	×
	環境自己主張マーク	×
	マニュアルの電子化※6	○
環境負荷低減	古紙使用の包装材※7	○
	パソコンに関するVOCガイドライン (第2版)※8	△
その他の国際規制/ 国内規制対応	アスベスト使用禁止	○
	RoHS指令の対応※9	○
	J-MOSS (グリーンマークに対応)※10	○

■規格関連事項

法律・ガイドライン	電波法	○
	電気通信事業法	外
	電気用品安全法	○

※1 グリーン購入の取り組みを促進するために設立された「グリーン購入ネットワーク(GPN)」が策定する購入ガイドラインの基準を満たした製品です。

※2 国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしています。

※3 PC3R「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2009年度版)を満たした製品です。

※4 当社での回収・再資源化に対応した製品です。

※5 PCリサイクルマークがついた当社製品は、当社が無償で回収・再資源化いたします。

※6 マニュアルの一部を電子化し、紙資源の節約に取り組み、さらに、添付マニュアルは、再生紙を使用しています。

※7 包装材は、古紙のダンボールを使用しています。

※8 JEITA 「パソコンに関するVOCガイドライン」の基準を満たしています。

※9 EUの現行RoHS指令による、電気電子機器に含まれる特定化学物質(水銀、鉛、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE、DEHP、BBP、DBP、DIBPの10物質)に関する使用制限に準拠しています。日本国内専用品につきCEマーキングは適用外としています。

※10 電気・電子機器の特定化学物質(水銀、鉛、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有表示方法を規定した日本工業規格です。グリーンマーク(化学物質非含有)と含有マーク(化学物質含有)があります。

備考

◆エコマークとは

エコマークは、様々な商品(製品及びサービス)の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルです。このマークを活用して、消費者のみなさんが環境を意識した商品選択を行ったり、関係企業の環境改善努力を進めていくことにより、持続可能な社会の形成をはかっていくことを目的としています

◆エコリーフとは

2002年6月に始まった、産業環境管理協会(JEMAI)が推進する環境ラベル。製品の製造から販売、リサイクルまでの全工程での環境データを求め、情報を公開した製品に付与される。環境配慮型の製品の拡大普及を目指している。

◆環境自己主張マーク

環境配慮型製品のコンセプトを明確にお客様に伝えるとともに、新製品開発時の環境面での目標として環境配慮の推進に役立てることを目的に、環境自己主張マークを設定しています。環境自己主張マークについては、製品の環境に対する配慮を明確にするため、自己主張する分野を規定しています。これはISO14021を参考に事業内容を加味した上で規定したものである